

町内一斉クリーン作戦 が実施されました

4月18日、町内一斉クリーン作戦が各町内会で実施されました。この日はあいにくの雨模様となりましたが、早朝からゴミ拾いをする方々の姿が見え始め、空き缶やペットボトルなどのゴミを回収し、1〜2時間ほどの清掃活動に勤しみました。

昨年は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となり、2年ぶりに実施されたクリーン作戦ですが、これからも町全体で協力し、上ノ国町をゴミのない住んでいて気持ちのいい町にしていきたいと思います。



湯ノ岱・まんまる桜 周辺整備に感謝状

湯ノ岱町内会（鈴木廣昭町内会長）では、新名所となることを願って旧江差線の枕木を活用した階段の取り付けなど、桜周辺の整備を行ってきました。この度、株式会社小林建設（字大留）の地域貢献活動の一環として、駐車スペースなどが整備されました。

4月26日、晴天のもと、鈴木町内会長から、小林誠社長へ周辺整備に対する感謝状が手渡されました。

湯ノ岱地区の新名所として期待される「まんまる桜」にゴールデンウィーク中には町外から多数の花見客が訪れていました。



ワイン醸造用ぶどう の定植始まる

4月29日、桂岡地区でワイン醸造用ぶどう苗の定植が行われました。この日は晴天に恵まれ、青空のもと約100本のぶどう苗が定植されました。

今後は、5月中旬に約2,000本の定植を完了し、4年後には上ノ国町産の醸造用ぶどうが収穫される予定です。

町では旧湯ノ岱小学校を活用したサテライトオフィス機能を備えたワイナリーの整備を進めており、ワイナリー地の形成と地域価値向上、観光振興及び移住定住の促進に取り組む、一次産業の活性化などを図ることとしています。



地酒「天河のめぐみ」 今年度分の販売を開始

5月7日、町内で栽培した「ななつぼし」を使用した地酒「天河（てが）のめぐみ」の今年度出荷第1陣が到着し、販売が開始されました。昨年は「ななつぼし」と「ふっくりんこ」の2種類を醸造、販売していましたが、今年は、「ななつぼし」製の飲み口に優れていると判断し、1銘柄に絞り、加熱処理した「火入れ」のほか、新たにフルーティーさを強く感じられる「生酒」タイプをラインアップしたとのことでした。

天河のめぐみは、道の駅、ショッピングこばやし、岩坂商店のほか、江差町内のマスカナガ商店などでも購入できるとのことです。

